明日へ向かって

IT'S GONNA BE OK

第３学年　　学年だより
令和５年　１１月２４日
第４９号

「ふぅっ」とひと息ついたら…　５教科の見直しを終わらせよう

期末を終えて……おつかれさまでした！　先週末はひと息ついていただき……でしょうか？「いや、土日両方ともオレ塾だし…」「日曜は模試だから…」なんて声が上がっていたかもしれません。いやいや、事は前向きに考えましょう！　やることがあるってことはいいことです。「やることに追われている」うちが花です。暇を持て余したら、不安になるだけです。

今回の期末テスト、特に５教科のテストは、もう一度やってみよう。なぜって？　それは**「範囲が限られたテスト」なんだから、「その範囲の内容は、今クリアさせる」ことがそのまま「受験勉強」になるから**です。今やらないで、１カ月後、忘れたころにわざわざやり直しているような時間はないはずですよね。早いうちにやってしまいましょう。

●定期テストは「三年の授業でやったことの確認」に使う
三年の受験勉強は、定期テストの勉強でこなしていくという考え方

●定期テスト

主に三年生で習ったことの受験勉強

①授業の取り組みの様子はどうか
②テストまでの努力、勉強が大切

受けた後は

テスト後、**一週間以内**に×だった問題をクリアさせる！

今回の期末は！

もう一度やってみる

解けない問題をはっきりさせる

- 学校では埋めたが、やってみたら答えられなかった
- 学校では埋まらなかったが、やってみたら答えられた
- 学校でも、家でも埋まらなかった

これらはどれもアヤシイ！

分からない問題は

来週中に解決させること！！

それがそのまその範囲の受験勉強になる

これからは総合問題に取り組んでいく時期

期末テストが終わった。ということは、模試を除けば**次に受けるテストは「入試本番のテスト」だ**ということになります。都立一本で一般一次を受ける予定の人は、２カ月以上、テストを受験するという緊張感や、テスト形式の問題を実際に行ってみるということから離れることになります。

これからは応用力要請期の最終段階に入る

- 残り少ない「三年生で習う事項」を授業中に理解しながら、プラクティス（例題を解く、練習問題をする、類似問題をこなす）作業を自分で進めてモノにする。
- テストを想定した広範囲の内容に答えられる力をつけていきながら、テストというものそのものをどう攻略していくか取り組んでいく。

これを並行して進めていく時期ということ

入試の考え方に切り替える

今までは

１点でも多く取りたい → 最高点（100 点）を目指す傾向

入試では 100 点を取る必要はない

解ける問題を1問でも多く解き、合格点に達しさえすればよい

難問１問（１０点）を間違って失うことを恐れるあまり、目的も脈絡もなく難問攻略に時間をかけるよりは、簡単な問題（２点×５問）を確実に取れるようにするという選択をしたほうがよい。	出てしまった内申は変わることはない。変えられるとしたら、入試で確実に得点する方法を身に付けること。確実に取れる問題こそ確実に取り、合格ラインに必要なだけ得点すればよい。	最後の最後は、難問を切り捨てる勇気を。「時間をかけても解けるかビミョウな問題」を捨てても、他で得点できるように。

この時期、やることは山ほどある

→提出すべき書類を期日までに間違いなく提出すること
→またそのための話し合いや書きこみの作業
→それに私立高校にはその「願書」や「調査書」「推薦書」などを取りに行かなければならない。
→学校によっては、二度三度と通う学校もあるだろう。
→また、面接練習で見つけてもらった課題をクリアしていく作業
→自己ＰＲカードの作成もある。作文や小論文の作成練習も欠かせない。
→人によっては、実技試験のための練習をする必要もある。
→そして肝心かなめのテスト勉強、そして受験勉強がある。

提出物は大丈夫？
① 第３回進路希望調査：２７日（月）
② 諸活動の記録　作成準備資料：２７日（月）
③ 調査書等記載住所氏名など確認：２７日（月）
④ 卒業証書・卒業生台帳　表記・記載内容確認書：２７日（月）

ESAT-J 試験当日に関するお知らせ

会場について
・都立小石川中等教育学校（詳しくは受験票を確認してください）

服装、着用品及び携帯品について
・標準服を推奨します。
・換気をしていますので、必要な人は防寒対策をしましょう。
・腕時計など、計時機能をもつ機器は、受験教室に入ったら鞄の中にしまいましょう。
・待機時間を含めて、タブレット端末等の通信機器は使用禁止です。
　持ってこないようにしましょう。
・会場が近隣の場合は、スマートフォンや携帯電話等の持ち込みは控えてください。
・携帯電話は会場にて回収します。自席机上に置かれている封筒に名前と受験番号を記入の上、
　電源を切った携帯電話を入れ、封をしましょう。テスト終了後に返却します。

持ちもの
□ 受験票
□ 受験の手引き　※配布済みです。
□ 本人確認書類（生徒手帳などの身分証明書等）
□ 上履き・靴を入れる袋　※会場によるので受験票で確認してください。
□ 待機時間で自習する教材・ 書籍・筆記用具等
□ 軽食（必要な場合）
□ 飲み物
□ 必要に応じて、マスク

※自転車で来場しないでください。
※会場への問合せはしないでください。
※結果返却 令和６年１月１１日（木） 生徒用マイページにて
【 問合せ先 】 0570 012366 （午前９時より）

当日欠席の場合

「令和５年度 中学校英語スピーキングテスト 欠席連絡用フォーム」へアクセスしてください。
※電話による欠席連絡は不要です。
欠席連絡用フォームに入力する内容
Q1 受験者本人の情報（氏名(漢字)、氏名(フリガナ)、メールアドレス）
Q2 中学校名（正式名称）
Q3 受験番号
Q4 欠席理由
欠席連絡用 URL: https://logoform.jp/form/tmgform/2023esat-j
受付期間：令和５年 11 月 24 日（金）午前９時から令和５年 11 月 28 日（火）午後５時まで

当日の実施スケジュール

時刻（時間）	生徒	
正午-0時30分	会場到着・受験教室に着席（指定された場所で軽食を取ることができます。）	
午後0時30分-1時	携帯電話回収	
午後1時-2時10分	前半試験実施組	後半試験実施組
	・受験者情報の登録 ・機器の装着準備 ・音声・録音確認 ・スピーキングテスト(実施時間:15分程度)	自習 休憩（トイレ）
午後2時10分-2時25分	教室待機	
午後2時25分-3時30分	休憩（トイレ） 自習	・受験者情報の登録 ・機器の装着準備 ・音声・録音確認 ・スピーキングテスト(実施時間:15分程度)
午後3時30分-3時40分	退出	

※１１月２７日（月）の朝、受験報告用紙を担任に提出してください

今後の予定

２６日（日）	東京都中学校英語スピーキングテスト（ESAT-J）
２７日（月）	生徒会懲戒（部長）　※左上記書類４点〆切
２９日（水）	検定学習会
１日（金）	①カット　⑤仮内申通知　⑥委員会